

平成 29 年度
下半期

追加開催決定！ 和歌山会場（平成30年2月7日～8日）

危険予知訓練トレーナー研修会

【2日コース】

「基礎力アップ」 KYT 基礎 4R 法をさらに充実にさせるとともに、ニーズを踏まえ、

「応用力アップ」 1 人作業における KY 手法を学べる機会をさらに拡充しました。

よりはやく、正しい KYT が実践できる KYT トレーナーを育成できます。

主催：中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター

- ▼ゼロ災害全員参加運動（ゼロ災運動）は「職場の安全と健康をみんなで先取りしよう！」という運動です。ゼロ災運動において独自に開発した指差し呼称演練と一本化した4ラウンド方式危険予知訓練（KYT）は「みんなで、はやく正しく」問題（危険）を解決するための極めて実践的な手法です。
- ▼人間尊重を理念としたゼロ災運動理念三原則（ゼロの原則・先取りの原則・参加の原則）とゼロ災運動推進3本柱（トップの経営姿勢・ライン化の徹底・職場自主活動の活発化）を理解していただき、みんなが「ヤロウ、ヤルソ」という意気込みで、KY活動のマンネリ・形骸化の打破、更なるKY活動の職場定着を進めるための研修会です。
- ▼現場KY活動のトレーナーになる方々にゼロ災運動の理念とその手法、各種活用技法を体験学習していただくための2日間の極めて充実したコースです。また、KYTトレーナー養成コースとしては歴史を重ね最も権威ある研修会です。
- ▼職場リーダーのリーダーシップの向上および個人の危険感受性へのスキルアップを目的に、皆様のご意見・ご要望などを踏まえた研修内容にいたしました。
- ▼グループに分かれイラストシートを使って全員参加で、ごく短時間に安全を先取りするための話し合いを60分～3分まで徐々に時間を短縮しながら反復訓練します。また、実技では金魚鉢方式で相互評価を行います。
- ▼KYT活用技法は、KYT基礎4ラウンド法をはじめ、一人4RKYT、KYボードを使ったKYT（短時間KYT）、ワンポイントKYT（短時間KYT）、一人KYT（近畿センター版）、自問自答カード（短時間KYT）、ゼロ災チームミーティング訓練など指差し呼称と一体化した、より現場向きの技法を習得していただきます。
- ▼経験豊富なコーディネーターがチーム毎につき、討議コーチングを行います。



◆ 日 程

平成 2 9 年 度 下 半 期

第8回 10月 3日(火)・ 4日(水)

第12回 1月15日(月)・16日(火)

《追加開催：和歌山会場》

第9回 10月26日(木)・27日(金)

第13回 1月29日(月)・30日(火)

2月7日(水)・8日(木)

第10回 11月14日(火)・15日(水)

第14回 2月15日(木)・16日(金)

第11回 12月 7日(木)・ 8日(金)

第15回 3月13日(火)・14日(水)

会 場：中災防 近畿安全衛生サービスセンター

会 場：公益社団法人 和歌山県労働基準協会

和歌山市西浜 1014 番地の 27

大阪市西区土佐堀2-3-8

* 駐車場有り

(地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車 西へ約 600m 徒歩約 10分)

(JR「和歌山」駅よりタクシー約 20分 または
南海電鉄「和歌山市」駅よりタクシー約 10分)

◆ 参 加 対 象 危険予知活動をすでに実施している事業場及びこれから導入する事業場の職場リーダー、第一線監督者及び安全衛生スタッフ、一般作業の方々を対象としております。

◆ 募 集 人 員 定員：72名(1チーム12名×6チーム)
※各回とも定員になり次第締切らせていただきます。

- ◆ 参 加 費 中災防賛助会員 : 28,800円 一 般 : 30,860円
中割・賛助会員 : 17,280円 中割・一般 : 18,520円
(消費税 8%、資料代を含む) ※昼食時弁当付

なお、中央労働災害防止協会の賛助会員は、事業場(工場)単位となっております。
賛助会員加入についてのお問い合わせは、当センターまでお願いします。

- ◆ 留 意 事 項 研修会中、研修の妨げとなる行為(暴言等)や他の受講者の迷惑となる行為が見られた場合は、退室いただき、修了証は交付いたしませんので、ご注意ください。

- ◆ 問合せ・申込先 中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター
〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-3-8 (地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車 西へ約600m 徒歩約10分)
TEL:06-6448-3450 FAX:06-6448-3477

【 申 込 要 領 】

- 1 電話予約を随時受付けております。ただし、各回とも定員がありますので、電話にてご希望の日程(回数)と参加人数(各回/10名以内)をお知らせください。
- 2 正式な申込みは、参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りいただくか、中災防ホームページからオンライン申込みにてお申し込みください。<http://www.jisha.or.jp/kinki/index.html>
(注1) 開催日3週間前までにご連絡がない場合は、未予約扱いとさせていただきます。
- 3 参加費の振込は「前納制(1週間前までに必着)」となっております。研修開催日の1週間前までに、下記口座へご送金ください。都合により送金が遅れる場合は、事前にご連絡ください。

振込先 三井住友銀行 大阪公務部(店番号045) 普通預金 口座No. 0005323
口座名義 中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター

(注2) キャンセル料については、次のとおりとさせていただきます。

① 開講日から起算して7日前から開講日前日までの取消し→参加費の30%

② 開講日当日以後の取消し→参加費の100%

(注3) 銀行発行の振込金受領書をもって、領収書に代えさせていただきます。

なお、当センター発行の領収書又は請求書が必要な場合は、その旨申込書の通信欄にご記入ください。

(注4) 振込み手数料は、御社にてご負担願います。

4 受講票の送付

- ① 連絡担当者様宛てに受講票をお送りいたします(開催のおおむね2週間前)。参加者の方にお渡しください。
- ② 参加者のご都合がつかなくなった場合は、代理の方のご参加でも結構です。その旨、ご連絡ください。

【平成29年度中小規模事業場割引サービスの利用について(予定)】

常時使用する労働者数が300人未満の労災保険適用事業場について、研修参加費の一部を割引するものです。割引サービスの対象となる研修・セミナー及び割引サービスを利用する場合の参加費は、中災防ホームページ(<http://www.jisha.or.jp/chusho/discount.html>)に記載しています。

割引サービスの利用を希望される場合は、申込書の「適用を希望する」にチェック(✓)を記入してください。

※ 参加者所属事業場ごとに、研修申込書をご記入ください。

- ① 今年度初めて割引制度を利用する場合：直近の「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを、申込書に添付してご提出ください。
- ② 今年度再度、割引制度を利用する場合：貴事業場の労働保険番号を申込書の所定欄に記入していただくか、上記①と同じく「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを、申込書に添付してご提出ください。

なお、割引サービスを利用して受講した場合、後日、実施効果等の確認のためアンケート調査にご協力いただくことがあります。

割引サービスの利用において、不正または虚偽が判明した場合は、割引料金の適用を取り消し、正規料金を請求させていただきます。



危険予知訓練トレーナー研修会標準プログラム

第1日目

※プログラムは変更することがあります

進行目安	区分	内 容	ね ら い
8:30～ 9:00	受 付		
9:00～ 9:20	ビデオ①	「危険予知活動のめざすもの」	
9:20～ 9:30	開会挨拶	開会挨拶他	
9:30～10:00	チーム編成	オリエンテーション、チーム内メンバーの自己紹介他	
10:00～10:25	講 話	「ゼロ災運動とトレーナーの役割」	ゼロ災害運動の目指すもの、KYTトレーナーの役割、リスクアセスメントとの違い等を理解する。
	休 憩		
10:35～11:05	実技1	指差し呼称・指差し唱和・タッチ&コール	指差し呼称・唱和の重要性と正しい実践方法を理解する。
11:05～11:20	実技2	健康KY	職場レベルでの健康確認の重要性を理解する。
11:20～11:40	ビデオ②	「KYT基礎4R法 導入編」	
11:40～12:15	実技3-1	KYT基礎4ラウンド法(危険要因の捉え方と表現の仕方)	危険要因と現象等の表現方法及び1ラウンドで予知・発見した危険を「共有しやすくする」ためのポイントを理解する。
12:15～12:55	昼食・休憩		
12:55～13:00	1分間黙想法、指差し唱和		
13:00～13:20	ビデオ③	「KYT基礎4R法 実践編」	
13:20～14:00	実技3-2	KYT基礎4ラウンド法(導入～1R)	導入の要領を身につけるとともに、第1ラウンドの重要性、1人とチームとの気づきの違いを知るとともに、危険要因と現象の共有化の大切さを理解する。
14:00～15:10	実技3-3	KYT基礎4ラウンド法(2R～確認)	本質追究(しぼり込み)、ミーティングの進め方、危険要因に対する対策の樹立、目標設定の仕方、また、その確認方法等を理解する。
	休 憩		
15:20～16:15	実技3-4	KYT基礎4ラウンド法	KYT 基礎4ラウンド法の理解をさらに深める。
	休 憩		
16:25～17:10	実技4-1	1人4ラウンドKYT	1人でKYT 基礎4ラウンド法の実技を行い、自己評価することで自らの問題点に気づき、チームレベルのKYTを充実させるため、リーダー及びトレーナーの能力向上を図る。
17:10～17:30	終 礼	全体終礼・チーム終礼	ゼロ災運動方式の終礼の進め方を体験する。

第2日目

進行目安	区分	内 容	ね ら い
9:00～ 9:15	朝 礼	チーム朝礼・全体朝礼	ゼロ災運動方式の朝礼の進め方を体験する
9:15～ 9:55	実技4-2	1人4ラウンドKYT	実技4-1の気づきを活かし、KYT基礎4ラウンド法の理解を深め、より早く、正しく実践できる力、現場実践力を高める。
9:55～10:40	実技5	KYボードを使ったKYT	KYボードを使っての短時間KYT手法とKYボードの活用方法等を体験学習する。
	休 憩		
10:50～11:50	実技6	ワンポイントKYT	KYT基礎4R法をベースにした日常のKY活動の実践方法と危険のポイントを1つに絞り込む、口頭だけで行う短時間KYTの基本手法を体験学習する。
11:50～12:40	昼食・休憩		
12:40～12:45	1分間黙想法、指差し唱和		
12:45～13:45	実技7	自問自答カード人KYT	1人で行う自問自答カードを使った、短時間KYTの体験学習とその活用方法等を理解する。
13:45～14:35	実技8	1人KYT(近畿センター版)	自問自答カードとワンポイントKYTとを統合した技法を体験学習し、個人のKY能力を高める。
	休 憩		
14:45～15:35	実技9	ゼロ災チームミーティング訓練	短時間KYTを取り込んだ効果的な朝・終礼等ミーティングの進め方を体験学習する。
15:35～15:55	講 義	わたしとゼロ災運動	コーディネーター自らの実体験談を通じてゼロ災のこころを理解する。
	休 憩		
16:05～16:45	まとめ	自己行動目標設定・チーム行動目標決定・発表練習	ゼロ災運動推進者としての行動目標を設定する。
16:45～16:50		アンケート記入	
16:50～17:30	閉会・終礼	チーム決定発表・修了証交付・閉講挨拶・全体終礼・チーム終礼	ゼロ災運動推進者としての意思決定を発表する。

